

浙江省便り 9 月 2 号

2025 年 9 月 16 日 松本徹編集

百聞は一見にしかずと言う諺がある。工場の 5S とか日常管理とかいくら言葉で伝



えても伝えきれないことがある。そこで人事部にお願いして近くにある Nidec の工場見学をセッティングして頂いた。

当社の社員 10 名程度連れて行き、モーターの生産工場を見学

させて頂いた。この工場には日本人スタッフの池田さんが駐在しておられ、品質活動を事細かに説明してもらった。僕は昔から Nidec さんとはお付き合いがあり、広州研究院時代、サンルーフ会社で顧問をやっていた時、またシートメーカーで仕事をしていた時に付き合いがあった。現在自動車には多くのモーターが使用されており、動く部品のほとんどはモーターで駆動している。今回見学させて頂いた工場では電気自動車用のモーターの試作、生産をやっており、5S 活動、日常管理、変化点管理等大変良くやっておられ、当社の社員も勉強になったと思う。また自動化、デジタル化も最新の技術が取り入れられており、特に検査工程には紙がなくデータは測定後そのままパソコンに入力され加工されたデータが見える化されていた。当社ではほとんどの工程で測定データは紙に手書きし、それをパソコンに入力しているので、時々ミスが発生している。見学が終わり参加者にレポートを作成してもらい内容を確認したが、いずれも Nidec さんの様な工場にしたいという意見が多かつ

た。一日一カ所改善すれば一年で365カ所の改善が出来るのだ。我々は良く99の10乗と101の10乗を計算したらわかると指導している。品質は1日でも手を抜くと逆戻りしてしまうのだ。



さて浙江省は川と湖の綺麗な町だ。近くにはとても有名な観光地もあり、先日知り合いと訪ねてみた。

Xi Tang というこの町は1000年以上の歴史があり、映画007の舞台にも登場

したことがある。特に夜が綺麗でこの町の中には多くのレストラン、ホテル、バーなどがあり一日中楽しめる。僕は今日この町のホテルに泊まり、夜のXi Tang



ng を満喫したのだ。

浙江省には多くの日系企業があり、上海からも近い街なので、日本人には過ごし易い街だと思う。今でも多くの場所で工場の建設が進んでおり、少し車

で走るだけで沢山の建設現場を見る事が出来るのだ。中国は不景気と言う事だがこの町で生活しているとそんな事は微塵も感じられない。

さて10月1日から国慶節なので会社は8連休になる。工場は稼働しているが僕は久しぶりに日本に帰る予定だ。10月1日関西国際空港に入り、7日羽田から虹桥空港に戻る予定なのである。3カ月ぶりの日本はどんな顔で僕を迎え入れてくれるのだろうか？